

感染症
予防に

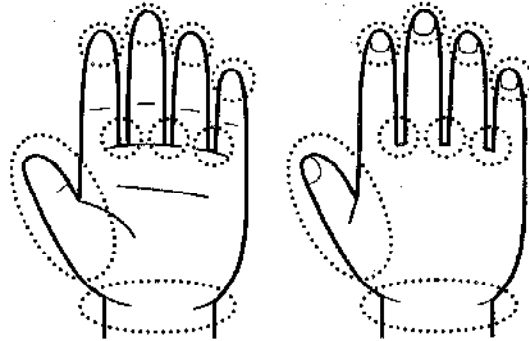
石けんを使って 手を洗いましょう

手洗いは感染症の予防にとっても大切で、だれでも簡単にできます。ウイルスや細菌などを体の中に入れないために、石けんを使ってていねいに手を洗いましょう。

手洗いで大切なのは「しっかり洗い流す」こと 汚れやウイルスなどを

手洗いで大切なのは汚れやウイルス、細菌などをしっかりと洗い流すことです。手はさまざまなものを触るので、目には見えないウイルスや細菌がついていることがあります。ウイルスなどを別のところにつけないように、石けんを使ってていねいに手を洗い、水で泡をよく洗い流します。指と指の間や指先と爪、親指や手首などは、洗い残しやすいところなので、特に注意しましょう。

●洗い残しやすいところ●



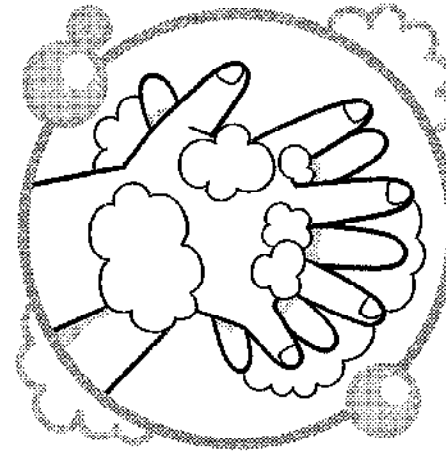
石けんを使った手洗いを習慣に



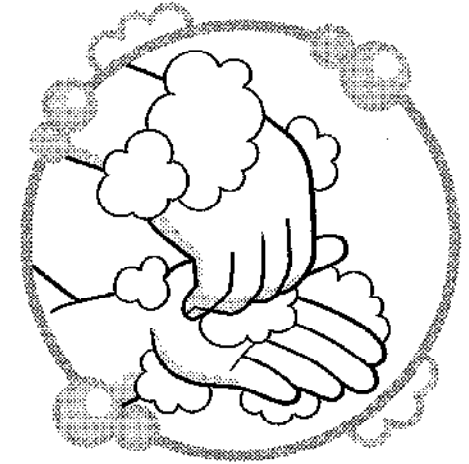
外から帰った後やトイレの後、動物や虫に触った後、食事の前後、鼻をかんだ後などには、石けんを使った手洗いを習慣づけましょう。お子さんには、清潔にすると気持ちがいいことをそのつど伝えます。

手を洗う時は、2歳くらいまでは後ろに立って援助しながら洗います。3歳頃から細かいところまで洗えるようになっていき、5、6歳でほとんど自分でできるようになります。最後まできちんとできるように声をかけていくようにします。

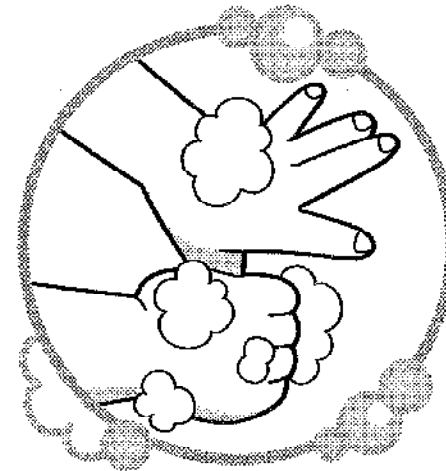
あらいのこしは ないかな？



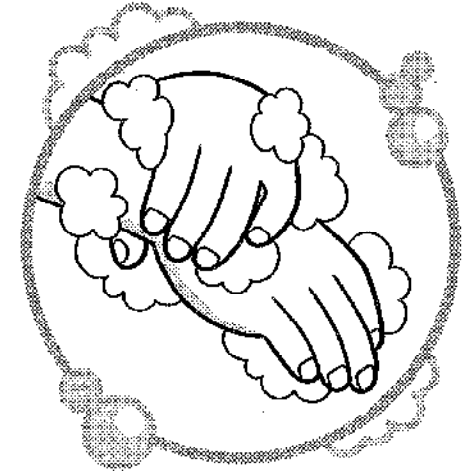
ゆびの あいだ



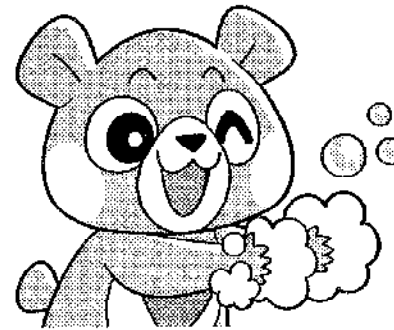
ゆびさきと つめ



おやゆび



てくび



けんこうくまちゃん

しっかり あらって
ほしい ところだよ
あらいのこしが
ないように しようね